



いわきの里だより

2022年5月

Vol.37

社会福祉法人
いわきの里 広報誌

地域密着型特別養護老人ホームサンシャインよしま
〒970-1145 福島県いわき市好間町北好間字外川原33-1
TEL:0246-36-6006 FAX:0246-36-6016
ショートステイよしま TEL:0246-36-6201 FAX:0246-36-6202
小規模多機能型つどい TEL:0246-36-6215 FAX:0246-36-6216

地域密着型特別養護老人ホームひなた
〒970-8035 福島県いわき市明法団地12-19
TEL:0246-38-3881 FAX:0246-38-3882



21世紀の森公園・常磐共同火力南側の河津桜、新川沿いのソメイヨシノなど、待ちに待ったお花見シーズンの到来に心弾ませながらドライブに行きました。久しぶりの外出にご利用者さまも興奮され、手をたたくて喜ばれたり、車窓から見える桜並木に「あら〜。」と目を輝かせて感動されるなど、素敵なひとときとなりました。

ご面会について

新型コロナウイルス感染症予防のため、ご面会はご予約制の【窓越し面会】と【オンライン面会】のみとさせていただきます。
ご家族の皆様には大変ご心配とご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

サンシャインよしま・ひなた ケアマネジャーのご紹介

鈴木有香さん

白石香菜さん



お二人ともに1歳のお子さんをもつ、お母さん
ケアマネです。よろしくお願いします😊

基本理念

- 一、私達は、利用者の皆様の尊厳を保障し、お一人お一人が最期まで輝き続け「よりよき老後」をお過ごしいただけるよう支援します。
- 一、地域の皆様の拠り所として信頼され、発展し続ける施設を目指します。



ホームページ

いわきの里だより

Vol.37(4)

新卒新入職員インタビュー

4月1日に入職し、社会人としての第一歩を踏み出した福島瑠華さん、迎 千聡さんにお話を伺いました。

介護課

福島瑠華さん 迎 千聡さん



♥ 学生生活で頑張ったことは？
球技大会、先生のお手伝い

♥ 趣味は？
ゲーム、イラストを描くこと

♥ いわきの里で働きたいと思ったきっかけは？
母が以前いわきの里で働いていて「オススメ」と聞いたから

♥ 「いわきの里」を一言で。
やさしい方が多い

♥ 今後の目標は？
元気で明るい介護福祉士になりたいです！

♥ 学生生活で頑張ったことは？
勉強と部活の両立、テスト勉強

♥ 趣味は？
犬の散歩、ソフトボール、バドミントン、音楽を聞くこと

♥ いわきの里で働きたいと思ったきっかけは？
母が介護の仕事をしていて、「カッコいいな」と思っていた職業体験で介護の仕事を経験したこと

♥ 「いわきの里」を一言で。
幸福と最高の笑顔

♥ 今後の目標は？
先輩方と同じ仕事ができるように知識や技術を身につけたいです！

理事長杯

もっとも愛があったで賞



介護課
会川栄次さん

この度は、このような賞をいただき大変うれしく思います。今後もスタッフ一同協力し合い笑顔あふれる施設を目指し、ご利用者様のよりよき老後のお手伝いをさせていただきたいです。

私が楽しく働いているのは支えてくれる仲間、元気を与えてくださるご利用者様がいるからです。皆さんから温かい気持ちをもらっています。ご利用者様の気持ちを大事に寄り添い豊かに生活できるように一緒に笑い合い過ごしたいと思います。

介護課

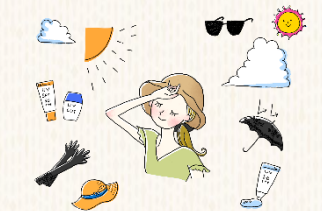
田中亚貴子さん



紫外線対策のススメ

医務室からのお知らせ

五月は、有害紫外線が増加する季節です。紫外線による有害な症状は、①日焼け ②雪目 ③免疫機能低下を起こします。慢性期には、シワ・シミや皮膚がん、白内障などを引き起こします。



- 対策は、①紫外線の多い時間帯の外出を避ける。②日陰を利用する。③日傘や帽子をかぶる。④サングラスで目を保護する。

⑤袖や襟のついた衣服で皮膚の露出を少なくして日焼け止めを上手に使うことです。
日焼けのケアは、まず水で冷やし炎症を和らげることが大切です。また、頭痛や発熱などの全身症状が出た場合は、涼しい場所まで体温を下げる事です。症状がひどい場合は、医療機関を受診し、早目に処置をしてください。
また、帰宅後は不織布マスクは廃棄し、手洗い、うがい感染予防を徹底しましょう。



répast

今後も美味しいお食事を
提供するように頑張ります！



弊社は老人ホーム施設内で食事の提供を行っています。「株式会社レパスト」と申します。本社は東京でメディカル第一営業部に属しています。社名の「レパスト」は英語で「食事」を意味する言葉で、社名の中には「eat（＝食べる）」の3文字が隠されています。さらに「research（リサーチ＝研究）」の「r」、produce（プロデュース＝作り出す）の「p」、soundly（サウンドリー＝健全に）の「s」を加えた意味も込められています。

株式会社レパスト
よしま事業所様
ひなた事業所様

いわきの里は、多くの企業様にご協力いただき運営させていただいております。
今回は、株式会社レパスト よしま事業所の所長村越様、ひなた事業所所長の邊見様よりコメントをいただきました。

いわきの里様とは開設時からお付き合いをさせていただいております。現在よしま4名、ひなた4名のスタッフで雰囲気の良い職場で、日々衛生面を強化し調理業務に携わっています。

常に入居者様に心のこもった温かい食事を喜んで召し上がっていただくことに努力を積み重ねております。

いつも明るく接してくださる施設の皆様には感謝の気持ちでいっぱい입니다。現在コロナ禍で職員様達のご苦労があることと思いますが、今後とも弊社に対してのご意見・ご要望などいただき、改善していきたいと思っておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。



ご利用者の嗜好やお食事形態に合わせた施設オリジナルケーキにプレゼントを添えて、年に1度の特別な日を盛大にお祝いしました。

節分

2月3日、年男・年女のご利用者様には「かみしも」を着用いただき、赤鬼や青鬼に扮した職員に豆を投げ厄払いを行いました。

「鬼も豆をぶつけられたら痛くて可哀想だから。」と優しく豆を投げられるご利用者さまもいらっしゃいました。



楽しいひな祭り

3月3日、ご利用者さまにはちらし寿司をお召し上がりいただいたり、お内裏様やお雛様に变身いただき、ひな祭りの雰囲気をお楽しみいただきました。



令和4年度 いわきの里 行動目標

ご利用者様の「声」に耳を傾け、
つねに笑顔と感謝する心を忘れず、明るく、
ぬくもりのあるいわきの里

私たちは、世界で一番「ありがとう」をいただく仕事をしています。

ご利用者様の介護をした際に、直接「ありがとう」と伝えてもらえることもあるでしょう。また、一人のご利用者様に対して、介護士や生活相談員、ケアマネジャー、看護師、栄養士など、多くの職種の方がチームを組んで行うのが介護です。その仕事の中でカバーをしたり、カバーして頂いたときに「ありがとう」という言葉を聞くと、チームの一員であることを認識し、仕事へのやりがいを感じる事ができます。福祉・介護の仕事をしている中で、最も多くやりがいを感じる瞬間は、仲間やご利用者様から感謝の言葉を聞けた時ではないでしょうか。

昨年度は「ありがとう」という感謝の言葉を多く発することを入れました。1年間を通して、職員同士が意識的に「ありがとう」という言葉を多く使うことが出来ました。また、ご利用者様からも沢山の「ありがとう」という言葉を頂くことができました。

そこで、今年度は私たちのことから視点を変えて、今、目の前にいるご利用者様に目と耳をかたむけ、いわきの里全職員が心の目と耳を持って、ご利用者様と職員の心が通い合う介護を目指し、明るく、ぬくもりのあるいわきの里にしていきたいと思ひ、今年度の行動目標を設定しました。

4月12日、好間公民館においてオレンジカフェ以和貴を開催し、感染症対策を講じた上で地域の方々にも多数ご参加いただきました。

今回は、当施設の業務執行理事 村井による「認知症予防体操（コグニサイズ）」で、心と体を楽しくほぐしていただいた後、いわき市健康づくり推進課の栄養技師 木村彌子様を講師にお招きして「減塩食」についてお話を伺いました。

参加された方は「減塩が大切でわかってはいるけど、具体的にどうしたらいいのかわからないのね。」「お味噌汁の回数を減らすのはどうですか？」など身近な食生活に関する話題で盛り上がりしました。

今後とも、毎月第2火曜日13時30分～15時30分に開催を予定しておりますが、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により中止になる場合があります（5月は中止となりました）。ご来場前にいわき市のホームページをご覧いただくか、随時いわきの里までお問合せください。

お問合せ先…いわきの里 中根 まで ☎3616006